



Illustration: rei harakami

京都芸術短期大学映像コース専攻科生作品集

# カマンベール

VIDEO ANTHOLOGY

12月7日(土) 12月8日(日)

阿佐ヶ谷美術専門学校・新館3F DNAホール 料金・当日のみ¥800

Camembert factory

# カマンボール

VIDEO ANTHOLOGY

■出品作家・出品作品（上映順）

- ① 寺山直哉 『ウマジャクの花』
- ② 平井治子 『そして誰もいなくなった』
- ③ 吉本陽一 『Kのための習作』
- ④ 田村守脩武 『あ・り・ぢ・ご・く』
- ⑤ 村井 彩 『夕方のおい』
- ⑥ 木村隆志 『でうれ』
- ⑦ L. S. Radeloff 『饒舌のバラ』
- ⑧ 由良泰人 『下山田君と僕』
- ⑨ 木下順子 『空き家』
- ⑩ 原神 玲 『カエルのジョニー』
- ⑪ 桜井直高 『ちょっと屋上にきてごらん』

※すべてビデオ作品



でうれ



カエルのジョニー

今年、イメー ジ フォーラム・フェスティバルで大賞を獲得した寺嶋真里の  
後輩に当たる京都芸術短期大学映像コース専攻科の有志が、はじめて東京  
に進出して実験映画とビデオアートのグループ展を開催する。彼等を教えら  
た教師の1人として、まるで自分のこのように胸がドキドキしてなら統  
がない。専攻科の歴史は浅く、彼等はその4期生と5期生だが、なまじ伝  
がないだけにみんなそれぞれの独自な作風をくりひろげているので気持  
なく、全体の水準もなかなかだ。私としては、木村隆志の鋭角的でパワ  
フルな表現力、吉本陽一の光とテクスチャーへの執拗なこだわり、由良泰  
人のユニークな発想のナラトロジー、原神 玲の執拗な感じさせるナン  
センスの味、桜井直高の眩惑的な饒舌のペダントリーが、特に印象に残  
ておこう。ここには良くも悪くも東京とはひと味ちがった若い世代の  
感覚がある。

松本俊夫

12月7日（土） ① 5：00 ② 7：00

12月8日（日） ① 1：00 ② 3：00 ③ 5：00

阿佐ヶ谷美術専門学校・新館3F DNAホール

料金・当日のみ ¥800

問い合わせ・吉本陽一

075 (711) 9438

阿佐ヶ谷美術専門学校 03 (3313) 8655

